

令和元(2019)年度シベリア鉄道による貨物輸送の実証事業(追加実施)

令和元(2019)年度は、日本－欧州間に範囲を拡大して実証事業を実施。(3件実施済み)
 今般、精密機器の輸送に振動が与える影響等をより詳細に検証すべく、実証輸送1件を追加で実施する予定。

今年度の実証輸送について確認に重点をおく課題

- モスクワ以西との接続に関し、手続き内容、輸送経路、貨車編成(貨物積替え)に要する時間等
- 過去に未検証である輸送形態や貨種(タンクコンテナ、危険品輸送等)に関し、輸送に係る手続き内容等
- 輸入貨物の輸送に係る手続き内容
- 輸送中の振動に関するデータ、精密機器輸送への影響



実証輸送一覧

	物流事業者	輸送品目	輸送時期	出港地	到着地	実証事業の特徴
1	(株)東洋トランス	電動工具・部品 (リチウムイオンバッテリー含む)	2019年 9～10月	富山	ビエルスコ・ビャワ (ポーランド)	危険品輸送
2	(株)日新	アクリル系ポリマー (水溶性ポリマー)	2019年 9～10月	神戸	プラハ (チェコ)	タンクコンテナによる 化学品輸送
3	日本通運(株)	輸入混載貨物 (自動車部品、輸送容器等)	2019年 10～11月	ハンブルク(ドイツ)	横浜	輸入混載貨物輸送
4	郵船ロジスティクス(株)	精密機器、付属部品	2020年 1～2月	名古屋	デュイスブルク (ドイツ)	精密機器輸送

4 : 追加実証案件